全国のろう難聴児の成長を支えてくださる皆さまへ サイレントボイスより感謝の気持ちを込めて

2024年度 活動報告書



耳が聞こえない・聞こえにくい子どもたちに 必要な場所になるために、必死になる一年でした

2024年度のハイライト



5月

オンラインでクラス型 の授業をスタート!



7月

手話クラブ・パソコン クラブ・日本語クラブ が人気コンテンツへ!



9月

ろう難聴者が働いてい る職場へ職場改善研修 を提供



11月

お陰様でクラファン 1000万円達成! 895名の方々の支援が 集まりました



2025年1月

滋賀大学加納ゼミと金 沢で出張イベントを実 施!



3月

1年の振り返りと感謝の 発表会!成長に感動

2024年4月

デフアカデミー、新し いスタッフ 2人を迎え、新体制に



6月

パン工場へ! 企業と連携し子どもたちの体験を増やせました



8月

恒例の夏まつり。聞こえる聞こえないを越えて大盛り上がり!



10月

こども家庭庁の支援局 障害児支援課の皆さま が視察に来られまし た。オンライン支援の 必要性・有効性を訴え ました



12月

オンライン支援の成果 受験結果の報告が届き 始めました



2月

サポーターの皆さまと オンラインイベントを 開催



デフアカデミー

「わかる」を増やして、「仲間」を作る



2017年に設立された、ろう難聴児に特化した大阪市指定放課後等デイサービスです。遊びを起点にした集団プログラム、手話や日本語、PCに親しむクラブ活動、企業連携イベントを実施。聞こえる・聞こえないスタッフが協力し、「伝わる」環境と子どもの成長を支えています。

取り組む社会課題







放課後、楽しく遊びたい…

お友達ができた! あんなこと、こんなこと やってみたい!

2024年度の実績

利用登録数

延べ利用人数

実施プログラム数

子どものエピソード

小学2年生のAさんは、手話クラブに参加当初「好き」「嫌い」などの単語を知っている程度でした。この1年間、お友達やスタッフとのやりとりを重ねる中で、手話表現の幅が大きく広がりました。3月の発表会では、堂々と手話で自分の気持ちを説明でき、お友達との距離もぐっと縮まり、より深い信頼関係を築きました。



保護者の声

手話クラブを経験して、家でも手話を使うようになりました。私が手話がまだあまり分かっていないことを分かった上で、あえて手話で話して困らせたりすることもあるぐらい達者になりました。

心ひらき、広がる表現の世界

来所しはじめた頃のHさんは、表情も硬く、音声でも手話でも人に気持ちを伝える場面は多くありませんでした。しかし、活動や遊び、仲間との関わりを重ねる中で、少しずつ笑顔や手話表現がぐんぐんと増えて明るくなり、自ら手を挙げて答えたり、新しい語彙や発音にも挑戦する姿が見られるようになりました。できた喜びを笑顔や言葉で表現する姿は、みんなの心をあたたかくしてくれました。今では「こうしたい!」「これを伝えたい!」という想いを、自分らしい表現で届けられるようになり、表情も言葉も豊かに花開きました。



言語聴覚士 **平松 未華**

サークルオー

地域格差をなくし、チャレンジを後押しする

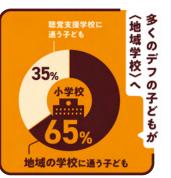


全国のろう難聴児(小学生~高校生)に向けたオンライン学習サービスとして、2020年にスター ト。子ども一人ひとりに合わせた手話・日本語や手段を使って、マンツーマンの個別授業やクラ ス型の授業を通して、同じ境遇の先輩や友達との繋がり・学び・成長の場を届けています。

取り組む社会課題







住んでいる場所に支援がない

自分に合った先生に 出会って、勉強が 楽しくなってきた!

2024年度の実績

利用した子どもの総数

延べ利用人数

全国の先生の数

1041 A **36** A

子どものエピソード

地方では将来の仕事の選択肢が限られており、 子どもの可能性を広げたいと愛知から東京へ家 族で引っ越しました。しかし受験に向け、手話 で学べる環境がありませんでした。

そこで手話ができる先生と毎週オンライン授業 を実施。分からない所を質問でき、予習にも取 り組めるようになりました。その結果、授業で 積極的に発表できる自信がつき、目標の中学校 に合格。今はロボットエンジニアを夢見て頑張 っています。

(東京在住中学1年生こうたさん)

合格 おめでとう!



4年間の実践、社会で目指す次のステージ

サークルオーは立ち上げから4年で192人の子どもに、累計6,000回超の授業を 届けてきました。"伝える"ではなく"伝わる"コミュニケーションを大切にし、 子どもの可能性を信じる大人と仲間に囲まれて、子どもたちは自ら目標を選び 挑戦し成長しています。2024年度は895名から1,156万円の応援を頂いたクラ ファンやこども家庭庁との対話も進み、制度化に向けた歩みも始まりました。 2025年度はオンラインと対面を組み合わせた支援や先生の育成、寄付基盤の整 備を進め、社会全体でろう難聴の子どもを支える仕組みを築いていきいます。



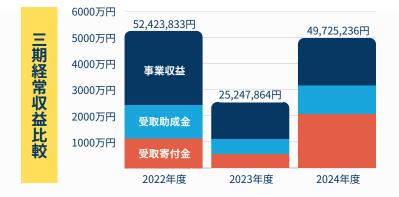
事業責任者 日下 友乃

財務報告 2024年度 活動計算書

科目	2023年度 前年度	2024年度 今年度
【経常収益】		
正会員受取会費	0	66,000
受取寄付金	5,335,802	20,737,095 1
受取助成金	5,726,608	10,941,950 ②
事業収益 (デフアカデミー)	11,062,374	10,246,284 ③
事業収益 (サークルオー)	2,699,033	4,041,702 4
その他収益	373,137	3,740,736
経常収益計	25,277,589	49,773,767 (5)
【経常費用】		
事業費		
給料手当/法定福利費	24,492,800	27,342,856 6
業務委託費	6,084,953	4,284,900 🕡
通勤費	834,624	1,271,906
旅費交通費	1,053,980	1,371,832
通信運搬費	2,088,883	2,235,321
地代家賃	3,097,115	3,506,406 8
減価償却費	4,631,058	4,677,664
支払手数料	411,579	2,821,698 9
その他経費計	6,006,533	3,620,656
事業費計	45,607,533	52,069,079
【管理費】		
役員報酬/法定福利費	5,650,497	2,980,744
その他経費(管理費)	6,637,848	6,610,960
管理費計	12,288,345	9,591,704 10
経常費用計	57,895,878	61,660,783
経常外費用	0	2,130,635
税引前当期一般正味財産増減額	△32,618,289	△14,017,651
次期繰越一般正味財産額	△23,665,648	△37,683,299

※活動計算書と貸借対照表の全文は、当団体のHPで閲覧可能です。

※当団体の成澤朗人監事からは、監査の結果、理事の業務執行は法令、定款及び事業計画に基づき 執行され、不正の行為または法令・定款に違反する重大な事実はない旨、報告がなされています。



①受取寄付金

昨年度比約1540万円の増収となっています。うち約1150万円はクラウドファンディングによるご支援です。

②受取助成金

今年度はオンライン教育事業の質の向上、組織基盤強化を目的とした 助成金に採択いただきました。

③事業収益(デフアカデミー)

昨年度の10~12月まで休業、1月から営業を再開しました。利用数は 後半にかけて伸び、稼働率も約60%まで回復しました。

④事業収益 (サークルオー)

年間の利用回数が1433回 $\rightarrow 1841$ 回に増加したことが成長の要因です。月間利用回数も200回を超えるサービスとなっています。

⑤計上収益計

昨年度比約2450万円の増収となっています。22年度に近い予算規模まで経営状況が改善されました。

⑥給料手当/法定福利費

事業拡大に伴い社員数が増加しました。少数精鋭で運営しているため、持続的な組織を作るために、次年度は待遇改善を進めます。

⑦業務委託費

サークルオーの先生は業務委託契約で子どもを担当しています。また、経営基盤・支援の質向上に専門家のサポートをいただきました。

⑧地代家賃

児童が利用するデフアカデミーの教室の貸借料になります。賃料値上 がりに伴い、支出が増えています。

⑨支払い手数料

振り込み手数料、サークルオーのシステム利用料が含まれています。 増加要因としてクラウドファンディングの手数料が挙げられます。

10管理費計

昨年度の減収の影響から今年度の役員報酬を減額しました。今年度の 管理比率は15.5%です。認定取得に向け、バックオフィス強化を行っ てきました。

昨年度は、経営状況の悪化だけでなく、組織として原点に立ち戻る期間でもありました。今年度は新たなメンバーを迎え、一から立て直しました。クラウドファンディングを起点に多くの皆さまに支えていただいた1年となりました。 来年度は、財務基盤の安定に加えて、教室型・オンライン型双方の良さを活かした新たな支援モデル作りに取り組んでまいります。



事務局長 井戸上 勝一



代表あいさつ

2024年度、サイレントボイスは「組織で成果を上げる」ことに本気で取り組んだ一年でした。

2023年度、私は代表として初めて「諦め」の二文字を心に浮かべるほど、悩みや迷いの多い時間を過ごしていました。しかし、そんなときに支えてくれたのは、共に働くスタッフ、その先にある利用者の子どもたちや保護者の声でした。

「ここに来てよかった」「子どもが楽しいと言っている」

そのような言葉に、私たちはどれだけ励まされたことでしょう。

その一つひとつの声や背景にある課題を、支援者の皆さまにお伝えすると

「それならぜひ応援したい」と力を貸してくださる方々がいました。

「掲げていることを、なんとしても実現したい」

その想いが、私自身をもう一度前に進ませてくれました。

社会は今、少しずつ変わり始めています。

2024年、裁判では聞こえない子どもの「逸失利益」がすべての労働者の平均と同等であるという、画期的な結審がなされました。

でも、このような未来は、自然に訪れるわけではありません。

子どもたちが、聞こえる・聞こえないに関係なく、自分の人生を自分で選び取れる社会を つくるために、私たちは環境を耕し続ける必要があります。

私たちに今、できることがあります。

現場に立つ。子どもたちや保護者の声を聴く。組織として進化する。

そしてその歩みを、皆さまと共に、希望を持って進めていきたいと思います。

心からの感謝とともに。



尾中 友哉

認定NPO法人SilentVoice 代表理事

ABCの歌でアルファベット覚えるの無理だよ先生。 聞こえる子と同じ中学校。息を止める気持ちで通ってた。 声聞こえないから皆の動きに合わせてた

共働きだから県に1つの聾学校まで通えない 手話に触れる場所がない 聞こえないから夢を持ってはいけないの?

「世界で自分だけが、聞こえないと思ってた」 そんな孤独を日本からなくしたい。

私たちは知っています。

聞こえない・聞こえにくい子どもは、環境があれば 弁護士にだってスポーツ選手にだってなれる。自分らしい夢を叶えられる。 今の時代だからできる支援を当たり前にしたい。 そのモデルをつくり、制度や社会を変える活動がしたい。

教育ビジネスも福祉もない領域

ろう難聴児に対応した塾は、儲からないためあり ません。もしあれば支えてください。

ろう難聴児専門の福祉施設は、通所が事業所報酬 の前提で、地方では立ち上げられません。

ご寄付の使い道

オンライン支援事業の改善

継続的に質を高めていく費用に充てています。

政策提言活動のための人件費

成果を取りまとめ、提言を作る社内スタッフを 確保していく必要があります。

新しい解決モデルをつくる

私たちは、福祉制度の中でオンラインを報酬化し 「週に1回オンライン・月に1回対面」とった支援 のできる福祉施設が全国に必要と考えています。 安心して成長できる場がないことで、保護が必要 な存在にしてしまうのは悲劇です。

あなたのご支援でできること

再投資可能な利益を創るビジネスモデルを組む のであれば、オンライン1授業は6000円ほどかか りますが、ご寄付により2300円で提供できてい ます。どこに生まれても、人とつながり、安心 してお話ができる、楽しく学べる環境を一緒に 実現させてください。



Silent Voiceは2025年9月3日 「認定NPO」に認められました!

NPO法人の総数は5万以上あり 特別に認められた認定NPO法人は約2.6%です

> 最大で寄付したお金の 約50%が戻ってきます

クレジットカードでのご寄付



振込用紙でのお支払い をご希望の方はお問い 合わせください。 donate@silentvoice.org

毎月のご寄付 (月1000円から)

今回のみのご寄付

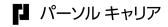
ご寄付・助成をいただいた皆さま



м みてね基金 🚅 滋賀大学

株式 ふくしごと







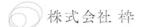
TRIPLE éf

IMPACT SHIFT





ロート子どもの夢基金





parks





























般財団法人 りせら財団





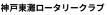




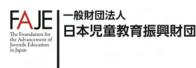


























※みてねの商標及びロゴは、株式会社MIXIのライセンスにもとづき使用しています。

継続寄付者さま

クラウドファンディング支援者さま

895₁

認定NPO法人Silent Voice

(サイレントボイス)

931

皆さまのおかげさまで、目指している社会像を あきらめずに追い続けることができています。 心より感謝申し上げます。



所 在 地 〒542-0061 大阪府大阪市中央区安堂寺町1-3-12 大阪谷町ビル4F

連絡先 TEL 06-4302-5799 / FAX 06-4302-5798

役 員 尾中 友哉(代表理事)·堀内 聡(理事)·前田 浩(理事)·成澤 朗人(監事)

スタッフ 14名(正社員・契約社員・アルバイト含む)